



●開成町議会●

税金が自分たちのために使われていることを知っていますか

子育てしやすい環境ですか

公園や水路については満足していますか

町民センター図書室が一時的に閉室  
学習スペースは足りていますか

窓口や電話の対応に不満はありませんか

福祉サービスに満足していますか

## 町民のみみなさま!!

山本研一議長

### 生活の身近な課題を解決するために、

### 議会では、常任委員会で調査し町に提言しています

開成町議会では、3つの常任委員会を設置しています。議員は、議長を除き、「広報広聴」は全員、「総務経済」「教育民生」はどちらかの常任委員会に所属することになっています。

今回紹介する2つの常任委員会では、地域の課題や町の施策、事業について所管する事項の調査を行っています。両委員会は、少人数（5～6人）で構成され、フットワーク軽く調査研究をすることができます。

## 総務経済常任委員会

総務経済常任委員会では、道路・水路などの街づくり、消防、防災、防犯、ごみなど町民の皆さまの生活に直結している事項を所管しています。



## 教育民生常任委員会

教育民生常任委員会では、主に子ども・子育て、福祉、税務窓口、教育委員会(学校教育、生涯学習、スポーツ、文化財等)の事務を管轄する事項の調査を行います。



担当課など様々な方からお話を伺いました

調査期間 調査内容

R5年6月～  
R6年8月

### 公園の整備及び維持管理について

調査の目的は、開成町内には46もの公園が設置されていますが、町民の皆様からは、設備が不十分や親しまれているとは言い難い公園も見受けられるとの声が多いことから町民に親しまれる公園のあり方を調査研究することになりました。

全公園を2日間に渡り現地調査を行いました。また、町民の皆様を対象にアンケートも実施し、705件もの回答をいただきました。

現地調査やアンケート結果をもとに委員間で討議を重ねた結果、町民の皆様は公園数の多さよりも、駐車場、遊具、トイレ、休憩所等が充実した公園が、たとえ限定的な数であっても町内にあることを望み、また、いつでも安全が保たれ、気持ちよく過ごせるきれいな公園を望んでいます。除草作業などの頻度を上げるとともに、住民自らも、身近な公園を慈しむ気持ちを醸成できるような、公園ボランティア等の更なる募集やサポートが必要であると考えます。



(46か所全て調査しました)

調査期間 調査内容

R5年6月～  
R6年8月

### 開成町南部コミュニティセンター（どんぐり会館）諸課題について

地域活動の推進と町民のスポーツ振興のため設置された南部コミュニティセンターは、30年以上が経過し老朽化が著しい。そのため、施設の利用状況や管理運営等の現状を把握し、また、今後の当該施設のあり方について調査・研究を行うこととしました。

まず、現状を把握するため、担当の生涯学習課から現地での説明とヒアリングを行い、次に、主に南部コミュニティセンターを利用している開成幼稚園から現状の課題のヒアリングを行いました。最後に南部コミュニティセンターに近い牛島・宮台・みなみの3自治会からヒアリングを行ったのち、提言をまとめるため委員間討議を重ねました。

まとめとして、現在は、利用実績は低く、実質的には幼稚園の施設としての色合いが強いものとなっている。現在は開成南小学校の体育館がスポーツ施設の中心となっており、南部コミュニティセンターの当初の役割は終わったのではないかと考えられ、改修工事を行っても地域活動やスポーツでの利用率の大幅な向上は見込めないものと想定される。

幼稚園の教育施設への用途変更を検討する際は、園児数の動向を見極めながら、教育活動に支障をきたさないように配慮し進めていく必要がある。

改修する場合は、バリアフリー化や災害時の避難所としての機能強化の検討も必要であり、建て替えする場合は、高機能プレハブなど初期費用や維持費用を抑えられるものを検討すべきである、との結論に至りました。



令和6年9月、町に提言した内容は、4ページに記載しています

しみず ゆき  
清水 友紀 議員

決算書は診断書。  
つぶさに分析します。

後期高齢者医療負担や介護予防費は増加する一方、国民健康保険利用者の出産数と、子育て世帯への保険料負担金が減少している。本町では少子高齢化とともに、子どもを育てながらフリーランスや自営業をする家庭は減っていると考えられる。

また、交通安全対策事業費の増加は、交通事故件数が増加（29件→46件）したことが要因。コロナが収まり外出が増えたのは望ましいが、高齢ドライバーは増加し、自転車利用は促進されている。今後も安全第一の整備や、持続的な啓発活動が望まれる。

その他、未来の子ども達に負担が偏らないよう将来負担比率や、ネット社会に翻弄されないための情報リテラシー教育などに注目している。

いしだ しこう  
石田 史行 議員

安全で安心して暮らせるまちづくりに注目

茨城県大洗町との災害時相互応援協定の締結を評価したい。南海トラフ地震や富士山噴火など大規模災害時に町民の命と暮らしを守るため、遠方の自治体との災害時相互応援協定は有意義である。更なる自治体との協定締結を目指してもらいたい。

出火被害に対する備えとして、家庭用消火器購入費助成事業がスタートしたが見込みを下回る助成実績となった。町民への周知を強化するだけでなく補助額を上げることも検討すべきである。

自転車用ヘルメットの購入補助制度がスタートし、見込みを大きく上回る515名の町民が補助制度を利用し、関心の高さがうかがえる。引き続き補助制度を継続し、町民のヘルメット着用率の向上につながることを期待する。

いのうえしんじ  
井上 慎司 議員

白熱質疑で徹底 Check！  
令和5年の税収と使途！

令和5年度の町民税の税収は個人・法人ともに増収となり、総じて前年度比7.7%の増であった。

私は、不納欠損額（徴収できない未納債権を消滅させた額）と収入未済額（徴収決定済額のうち期日までに徴収できなかった額）について毎年注視しているが、開成町では現年分の徴収に力を入れることで不納欠損額・収入未済額ともに減少となっている。

徴収対策本部会議で庁内で情報を共有し、生活困窮家庭は適切な行政サービスにつないでいる。この対応は重要である。

令和5年度予算は前町長が立てたものであるが、年度内に山神町長の施策として始めたヘルメット購入助成や3人乗り電動自転車貸出事業は町民に喜ばれており、大変評価できる取り組みである。



# 令和5年度 決算

各議員の視点は  
どのように動いたのか？  
その視点で決算を見た！

たけいまさひろ  
武井 正広 議員

子育て支援、駅前通り線周辺整備の進捗は！

令和5年度決算は健全財政であった。注目していた駅前子育て支援センターのリニューアルオープン（面積拡充、毎週土曜日もオープン）は、過去最大の11,259人、4,937組に利用された。今後は近隣駐車場についても検討していくとのこと。小児医療費助成制度は令和5年10月から18歳まで、そして所得制限撤廃と拡充し3,120人が対象となり計42,446件、約9,500万円の医療費助成となった。

駅前通り線周辺地区土地区画整理事業は、買収面積3,252㎡で土地の売却等については順調に進んでいる。防災面にも関わる水道事業での町内を巡る配水管の耐震化率は現状17%。今後は避難所を中心とした耐震化率を高めていくとのことだが、計画的に町内全域の耐震化率を進めるべきである。

ほしのようにち  
星野 洋一 議員

令和5年度予算時に注目した事業の結果は

本町の大きな事業である「駅前通り線周辺地区土地区画整理事業」では、歳入歳出予算現額12億5,658万2,194円。歳入決算額7億9,960万1,160円、歳出決算額5億8,877万1,767円であり歳入歳出差引額2億1,082万9,393円となった。

11筆3,252㎡の用地の取得が行い、土地の購入に際しては地権者により内容の説明し順調に進んでいるとの説明があった。これからこの事業については注視していく。

「LINE公式アカウント機能拡充」については災害発生時の防災情報をより多くの方に伝達するため、防災行政無線の放送内容を待ち、LINE公式アカウントに連携し、伝達方法の多様化、迅速化を図った。

いまにしけいこ  
今西 景子 議員

物価高騰のなか、さらなる子育て支援は。

物価が高騰し続け、その影響は子育て世代にも大きい。そのような状況でも、未来を担う子どもを安心して産み育てることができるよう、妊娠から子育て、教育まで、手厚く支援されているのか決算をチェック。子ども医療費助成事業での所得制限の撤廃と対象年齢18歳までの拡充や、新規事業である産後ケア事業などの効果はどうだったのか。共働き共育を望む家庭が増えるなかで、開成幼稚園での預かり保育や、子育て支援センター、学童保育などの保育提供体制にも注視した。また、給食材料費が高騰しているなか、材料費高騰分を保護者から徴収するのではなく、町の補正予算で補填した開成町の子育て世帯を応援する姿勢を確認した。

てらのけいいちろう  
寺野 慶一郎 議員

健全性は維持、継続された事業展開。

問：令和5年度の決算に対する町長自身の評価は。  
答：財政的な面は健全性が維持されていると受け止めている。取り組み等は町の発展を目指すなか良い流れで実施されている。令和6年度には良い形で総合計画の最終年に引き継ぎ、事業が展開できていると前向きに捉えている。  
問：予算に比べ相当数法人数が増えているが、増えている要因は。  
答：増加が24件、減少が11件、差し引き13件の増である。増加24件のうち、新設は14件。10件は他自治体に本店がある法人が、事業所を新たに設置した。要因としては現在も人口が伸びているので、事業者を選んでいった。と考えている。  
他の議員の質疑の答弁からも、良質な決算の内容であったとうかがえる。

ささき のぼる  
佐々木 昇 議員

職員研修・町が思い描いている職員像は

問：職員研修を毎年実施しているが、町が思い描いている職員像は。  
答：1つには、人材育成基本方針というものを定めており、一例で言えば町民の視点に立ち、良質なサービスを提供できる職員、つまり、町民目線で物事を自ら考え行動できる職員ということになる。令和5年度は特に主査級以下の職員に集中的に研修を行い、意識改革を行ってきた。  
【その他の質疑】  
・デジタル行政の取り組みの評価と課題は。  
・開成駅前第2公園「ロンちゃん」基金が少なくなってきたが、今後の維持管理費の確保は。  
・あじさい公園横の小水力発電の有効活用は。  
・ふるさと納税の評価と課題は。  
・財政調整基金が10億円を超えたが、町が考える適正規模と基金への考え方は。

やましたすみお  
山下 純夫 議員

目標達成に貢献する歳出になっているか

開成町都市計画マスタープラン、第五次総合計画、第2期健康増進計画など、町には数値目標化された計画がある。その目標を達成するために、現在の進捗どおのくらいついて、残りを達成するため、令和5年度分として必要な活動を行うための予算措置・歳出になっていたか。そういう観点で見たいのだが、決算書はそういう作りになっていない。そこをどう聞き出すかが議員の役割である。

もう一つは町の持続的な発展や、町民の幸せの実現のために各事業にかける金額のバランスはどうか。仮に金額が少なくても生きた事業でなければ無駄金である。今回はプランニング関連事業に関して、歳出は少ないものの成果を感じられなかったため、追求した。

まえだ 前田 せつよ 議員

産後のリフレッシュに「産後ケア事業」を

一般質問で提案した項目のため、大変に気になり詳細な説明を求めた。  
問：産後ケア事業は84回実施というが、他市町の施設に関わる事業である。そこで、分析及び総括を問う。  
答：施設が確保できずにいたが、昨年5ヶ所の産婦人科の医療機関及び助産院のご協力のもと体制が整った。利用者のアンケート調査等から「非常に苦しい時期に助けてもらった」などの声からも、非常に効果的な事業であると考えている。  
問：利用者の把握や周知は。  
答：妊娠期の届け出、相談、ママの教室等、対象の方には新規でこういう事業（制度）を始めたので、一人で無理せず、抱え込まずにぜひ利用していただきたいと伝えている。漏れがないようにしっかりとPRしていきたい。

## ～決算は正確であり、健全な財政運営がなされている～



令和5年度一般会計、特別会計、企業会計の歳入歳出決算及び基金の運用状況並びに財政の健全化について、令和6年7月から8月まで延べ7日間にわたり審査した結果を監査委員の意見として町議会に報告をしました。意見の概要は次のとおりです。

1 歳入歳出決算の意見

令和5年度開成町一般会計歳入歳出決算、特別会計歳入歳出決算及び企業会計決算の計数は正確であると認められる。

歳入から歳出を差し引いた額は一般会計で4億6千201万6千円、実質収支額は4億3千917万8千円である。なお、実質単年度収支額は1億1千374万1千円の黒字となった。

なお、各特別会計の実質収支額についても、良好な財政状況にある。企業会計も事業の経営状況及び財政状況を適正に表示している。

- ### 2 基金の運用状況
- 18基金の管理・運用は適切で、基金の現在高は収支の金額と一致している。
- ### 3 財政の健全性
- 令和5年度一般会計、特別会計、企業会計の決算に基づく財政の健全化比率及び資金不足比率は、関係法等の規定に基づき算定され、適正に作成されていると認められる。
- (1) 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率は、いずれも財政赤字がない。また、健全化基準に比して良好な比率である。
- (2) 企業会計における資金不足比率は、健全化基準に比して問題ない比率である。
- ※監査意見書は、町ホームページでご覧いただけます。→

忙しいあなたへ ほぼ10分でわかる 議員全員賛成の議案

## 議会審議結果ハイライト

### 令和6年開成町議会9月定例会議・審議結果

議決日	提出	議案名	審議結果	内容
9月4日	町長	教育長の任命について	同意	後任の教育長として石塚智久氏を任命することについて同意
		開成町国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律により、令和6年12月2日から国民健康保険被保険者証が廃止されることに伴い所要の改正を行う
		開成町税条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	地方税法等の一部改正に伴い、固定資産の課税標準に係る特例措置が新設されたことに関し、所要の改正を行う
		開成町自転車等駐車場条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	近年の最低賃金の上昇や物価高騰等の社会経済情勢の変化に伴い、施設運営の安定及びサービス水準の維持を図るため、利用料金の上限額の改正を行う
		開成水辺スポーツ公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	近年の最低賃金の上昇や物価高騰等の社会経済情勢の変化に伴い、施設運営の安定及びサービス水準の維持を図るため、利用料金の上限額の改正を行う
9月10日	町長	あしがり郷「瀬戸屋敷」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	近年の最低賃金の上昇や物価高騰等の社会経済情勢の変化に伴い、施設運営の安定及びサービス水準の維持を図るため、利用料金の上限額の改正を行う
		決算認定について	認定	一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険事業特別会計、給食事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計について認定
		令和5年度開成町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	当年度未処分利益剰余金1億2,656万3,569円のうち、2,656万3,569円を建設改良積立金へ積み立てる
		令和6年度開成町一般会計補正予算（第2号）	可決	補正予算358,562千円を追加し、歳入歳出予算総額を7,802,225千円
		令和6年度開成町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	補正予算20,325千円を追加し、歳入歳出予算総額を1,692,989千円
		令和6年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決	補正予算33,113千円を追加し、歳入歳出予算総額を1,433,198千円
		令和6年度開成町給食事業特別会計補正予算（第2号）	可決	補正予算3,797千円を追加し、歳入歳出予算総額を118,186千円
9月10日	町長	令和6年度開成町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決	補正予算16,282千円を追加し、歳入歳出予算総額を334,297千円
		令和6年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	補正予算66,117千円を追加し、歳入歳出予算総額を880,365千円

### 令和6年開成町議会9月定例会議議案審査結果

議決日	提出	議案名	審議結果	清水友紀	吉田敏郎	石田史行	井上慎司	武井正広	星野洋一	今西景子	寺野圭一郎	佐々木昇	山下純夫	前田せつよ
9月3日	議会	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出を求める陳情 [委員会報告]	採択	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
(山本研一議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対)														
9月10日	議会	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
(山本研一議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対)														

議会は、「女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出を求める陳情」を9月3日に採択したことに伴い、地方自治法第99条の規定により、関係行政庁に意見書を提出することについて、武井正広議員、清水友紀議員、星野洋一議員、寺野圭一郎議員、前田せつよ議員から議案が提出されました。武井議員から提案趣旨説明があり、審議が行われました。意見書内容について慎重に審議し、採決の結果、賛成多数により可決されました。可決後、関係行政庁に開成町議会として意見書を提出しました。

# 令和6年 9月定例会議 一般質問

一般質問とは、町政全般の事業執行状況や将来に対する取り組みなど、議員が町に対して質問を行う場です。9月定例会議では、一人あたりの質問時間は60分以内でした。皆さまの生活に関わる内容はありますか？

## 健康 福祉

いしだ しこう  
石田 史行

### 1. 高齢者の移動手段の確保策を問う

- 問** 福祉コミュニティバスの利用者の約8割が高齢者である。高齢者がシルバーカーと一緒にバスに乗る場合、どのような対応をとっているのか。
- 答** 特段の制限はないので、高齢者がシルバーカーと一緒に乗車することは問題なく、乗り降りに困っている方には運転手が手助けしている。
- 問** バスに加えて目的地にドアツードアで行きたいという高齢者のニーズに対応するため、タクシーを活用した新たな仕組みの構築を。
- 答** 選択肢の一つとして考えないといけないが、ドアツードアのサービスとなると、財政負担もよく議論しないとけない。

## 健康 福祉

まえだ  
前田 せつよ

### 1. 「带状疱疹・新型コロナウイルス感染症」ワクチン接種の助成について問う 2. 認知症に関わる人が笑顔になるために「ユマニチュード」の介護技法を

- 問** 带状疱疹の不活化ワクチン接種費用は高額で約5万円かかる。本町は1万6千円の助成額だが近隣自治体では半額の2万5千円を補助しているところもあり、町民からは助成額の増額を望む切実な声があるが。
- 答** 接種費用の助成を開始してから間もないので、実態の把握に努めている。国の政策として定期接種化が図られるよう要望していきたい。
- 問** 所得の少ない方には高額で、手の届かないワクチンだと実感する。そこで、ワクチンを受けられる体制づくりの考えを問う。
- 答** 低所得者に対するの免除制度は、今のところは考えていない。

## 健康 福祉

ささきのほる  
佐々木 昇

### 1. 熱中症対策を万全に

- 問** 公共施設のほかに民間施設にも協力していただき、一時的に暑さをしのぎ涼む場所でクールスポットがある。この取り組みの現状は。
- 答** 現在はない状態である。
- 問** 通学路に関係するところには、教育現場の目線から担当課と連携し、積極的にクールスポットの活用に取り組んでもらいたいが。
- 答** 良いアイデアをいただけたと思う。今後、検討してみたいと思う。
- 問** 自治会活動保険を熱中症が対象になるものにできないか。
- 答** 次年度になるが、保険内容の見直しは進めていきたいと考えている。

## 都市機能 景観

やましたすみお  
山下 純夫

### 1. 自治体経営の観点から本町の水路管理を問う

- 問** 「田舎モダン」をコンセプトにしたまちづくりにおいて、この水路はどんな位置づけか。
- 答** 「人と自然が調和したまち」という町全体のコンセプトの中で河川、水路もその1つを形成している。
- 問** 開成町にとって、水路を今後どう生かしていくかについて町民の理解をどう促していくか。
- 答** 水利権や負担金について、ほとんどの方は御理解もないと思う。観光資源としての水路もアピールしたい。一筋縄ではいかない。

## 都市機能 景観

しみず ゆき  
清水 友紀

### 1. 自然環境の良さに重きを置いた都市計画の推進を

- 問** 駅前やその周辺に自然保全や環境施策の取り組みを重点的に表す考えは。
- 答** ゼロエネルギー街区の構想を描くなど調査研究を進め、町並みは田舎モダンのコンセプトに合う景観や雰囲気表現していきたい。
- 問** 今年は都市計画を見直す重要な年度。町長は図書館機能を持つ複合施設を作りたいと訴えていたが、計画上、駅前周辺地区は商業用地である。そこに公共施設を建てるというなら議論が必要だが。
- 答** 図書館は実現させたいと強く思っている。庁舎内では作業工程も整理段階で、職員は研修や図書館視察を行い、今年度も視察計画がある。

## 所管事務調査報告

調査した内容をまとめ、町に提言（提案する、提議すること）しました。町は提言内容をしっかりと受け止め、町政運営を行うこととなります。

## 総務経済常任委員会

### ～公園の整備及び維持管理について～

- 町のひとつの顔として多くの町民に親しまれるよう、例えば町の中心地に位置し、大通り沿いでもある中家村公園において、インクルーシブ及び健康に関わる遊具の設置、また駐車スペースの拡充を検討されたい。
- より多くの町民が、身近な公園に愛着を持てるよう、トイレなど既存設備の見直しを行うとともに、また、いつでも気軽に美化作業に参画できるよう、個人及び団体によるボランティア活動の継続的な周知、勧誘、サポートを図られたい。

## 教育民生常任委員会

### ～開成町南部コミュニティセンター（どんぐり会館）の諸課題について～

- 南部コミュニティセンターは施設の老朽化だけでなく、施設管理に係る行政運営に様々な課題が見受けられる。所管課だけでなく、庁内横断的に対応されたい。
- 今後の利用計画や修繕計画については、施設の役割や機能特性、利用者ニーズはもとより、現在の実質的な利用状況を十分に考慮したうえで早急に検討し、方向性を決定されたい。

令和6年10月からは、「文命用水路補修工事に伴う町水路の影響及び対策について」を調査研究していきます

令和6年10月からは、「子どもの学習スペースの確保策について」を調査研究していきます

## 読者アンケート

こちらからアクセスできます→

- 今回のギカイだよりで  
関心を持った記事はあり  
ますか？（複数回答可）  
よりよい紙面をつくら  
ため、アンケート  
にご協力をお願いいたし  
ます。
- 常任委員会調査
  - それぞれの視点で決算を見た!
  - 議会審議結果（9月定例会議）
  - 一般質問
  - 所管事務調査報告
  - 関心を持った記事がなかった

発行：開成町議会

編集：広報広聴常任委員会（広報分科会）

【議会事務局】 電話：0465(84)0323 FAX：0465(20)5272  
メールアドレス：gikaijimu@town.kaisei.kanagawa.jp



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

植物インクと再生紙を使用しています。

新車・中古車・買取・車検・点検・板金・保険代理店

地域密着！迅速な対応！！  
笑顔を保つやさしい  
お店を目指しています。

くるまのことなら

株式会社 坪井オート商会

☎ 0465-83-4734

開成町みなみ5-3-6 営業時間 8:30~17:00 / 定休日:日・祝日・偶数月第一土曜日